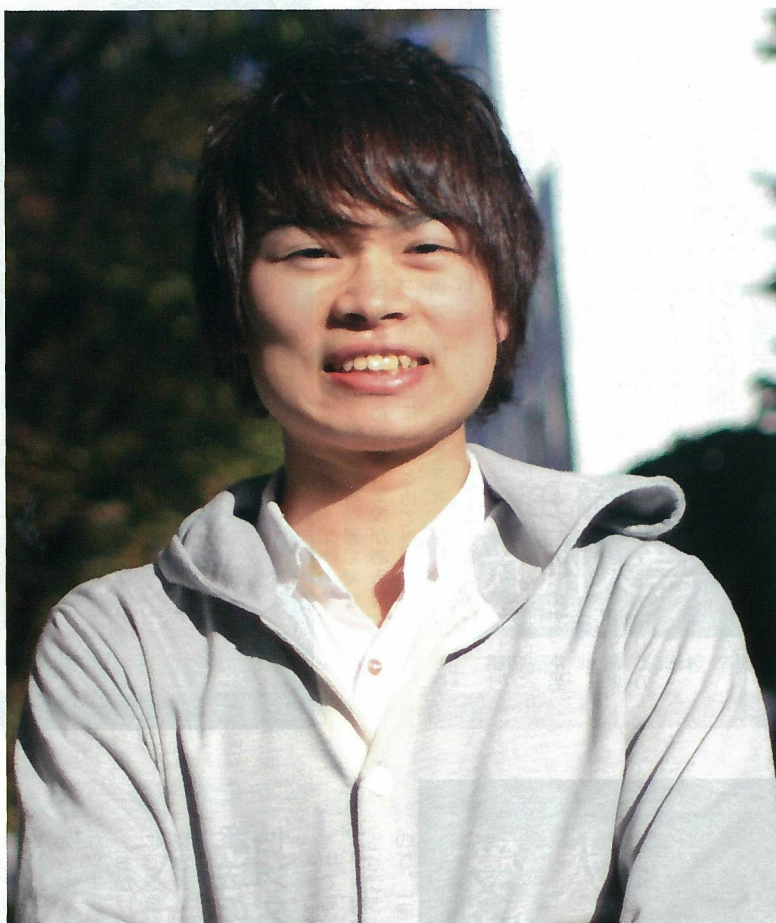


自分の将来を真剣に考えること、 それこそが受験突破の力になる。

何気ない先輩への質問、それが 大学受験の始まりだった。

きっかけは高校1年の6月、若林くんはプロ
ヨビと出会うことになる学習塾に通い始める。
そこで一生懸命勉強する先輩の姿を見つけ、何
気なく「なぜそんなに勉強する必要があるの
か?」と質問を投げかけた。するとその先輩は
大学受験について詳しく説明し始めたという。

「とにかく知らないことだらけでした。その
時先輩に『受験の大変さがわかったらどう?』だか
ら早く始めるに越したことはないんだ。まずは



上智大学
[法学部]

三重県 私立
海星高等学校 卒業



には受験を視野に入れた学習をスタートできる
までになつていった。そして若林くんが最初に取
り掛かったのは、苦手な古文の対策だった。
しかし対策と言っても何から始めれば良いの
かさえ解らなかつた。そんな時に塾の先生から
勧められたのが岡崎先生の「センターレベル古
文」だった。

受講前、若林くんは「映像授業では質問がで
きないので、解らない所はどうすれば良いのだ
らう。これで勉強ができるのか?」と思ってい
たという。しかし実際に岡崎先生の授業を受け、
その悩みは杞憂であることを知った。

「古文はとにかく文章が難解で読む気も起き
なかつたんです。でも岡崎先生は難しい言葉を
使わず、現代風のわかりやすい言葉に置き換
えてくれるんですよ。しかもイラストもあつて
イメージしやすいんですよ。授業で全部理解で
きるから質問なんて不要でしたわ。この授業の
おかげで、テストでも満点が取れるようになり、
古文が楽しく感じられるようになりました。」

気負わず、いつも通りに。 積み重ねた努力が自信に。

こうして苦手を克服していった若林くんは、
早くから受験準備を始めていた事もあり、模試
の成績は右肩上がり。結果が出ることでどんと
ん勉強が楽しくなつていったという。

そして迎えた受験当日、若林くんは気負いは
無かつた。いつも通りにやれば大丈夫、積み重
ねてきた事を出せばいい。それだけの事をやっ
てきた自信はあつた。そして見事、第一志望の
合格を勝ち取る。高1の頃から、ひたすら受験
に向け積み重ねた努力が、今ここに実を結んだ。

将来への強い想いこそが 受験勉強の原動力になる。

受験を振り返り、若林くんはこのように語っ

てくれた。
「僕は周りの仲間にも恵まれました。
塾ではみんなとどんでん先取りで勉強
していて、そんなみんなのやる気に
感化されたからこそ頑張れたと思ひ
ます。そういう仲間にも恵まれて勉強
できた事は本当に感謝しています。」
また、受験を頑張る後輩に向け、
こんなメッセージも残してくれた。
「受験勉強は、最後は自分自身と
の戦いです。そのときモチベーション
となるのは、自分は将来こうなりた
いんだ!という強い想いです。だか
らみなさんも、まずは将来について
真剣に考えてみて下さい。そして、
それが実現できる大学を選んで下さ
い。そうすれば、自然と道が開けて
いきます。最後まで諦めずに頑張っ
て下さい!!!」

若林くんの“イチオシ講座”はコレ!

世界史総合[神野]

この授業は本当に革命的でした!世界史は元々得意だったのですが、暗記
に頼る学習法だったので、時間が経つにつれどんどんと内容が抜けていく
んですよね。だからその都度やり直していたのですが、その時間が勿体無
いと思っていました。

でも神野先生の授業は地図がベースなので、文字ではなく絵で頭に叩き
こむ感じでとても覚えやすい、頭の中で地図を展開し、ストーリーを組み立
てられるようになりました。ホントに今までの世界史の概念を覆されました!
また板書もきれいに色分けされていたので、後でノートを見直した時に
ひと目で理解できて本当に助かりました!

歴史で一番重要な、“横の繋がり”も、地図なら簡単に理解する
事ができました!
物語を聞いているように楽しんで
学力もつく、最高の世界史で
した!!

